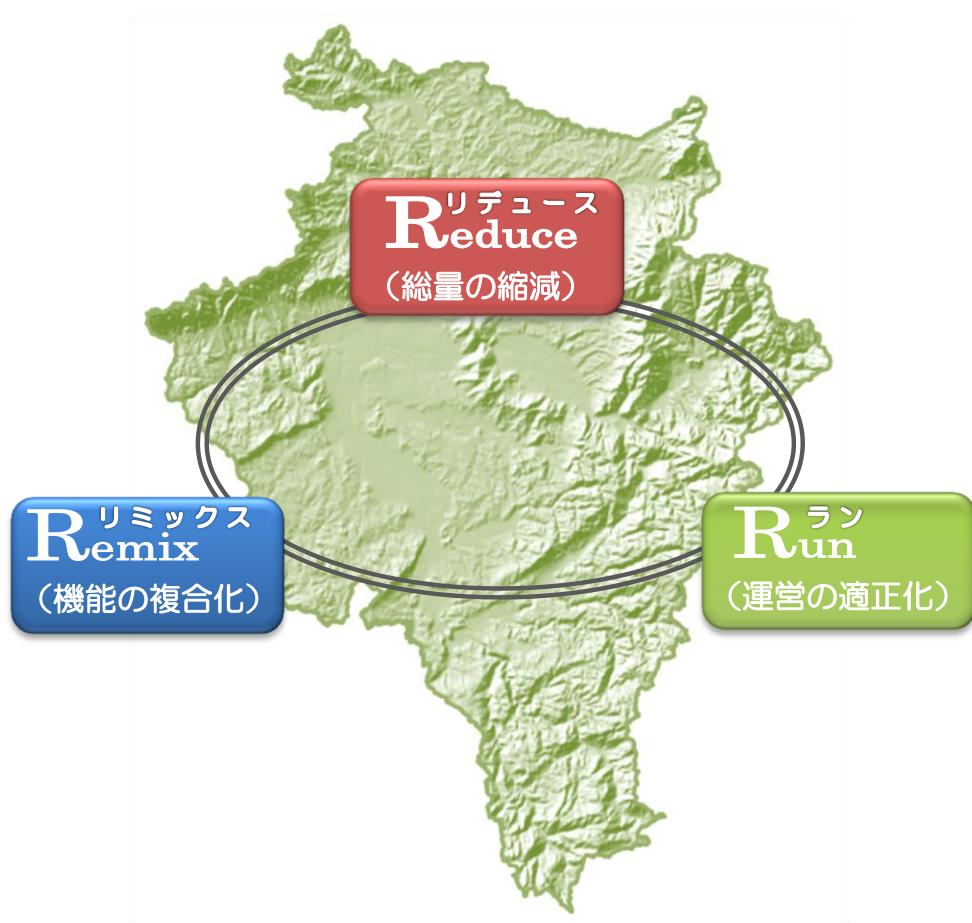




公共施設最適化方針

～持続可能な公共サービスの実現に向けて～



平成26（2014）年3月



伊賀市



- 平成24（2012）年3月末時点の公有財産台帳（面積や建築年度）と平成24（2012）年12月に行つた所管部門へのアンケート調査結果をもとに作成しています。
- 特に断りがない場合、「平成22（2010）年10月1日時点の国勢調査」の人口を使用しています。
- 個別施設の詳細については、伊賀市公共施設白書及び施設カルテに掲載しています。ただし、一部の施設については、その後の調査結果により数値などに変更があるため、白書の内容と一致しない場合があります。
- 端数処理などの関係上、表中に記載の数字の合計が一致しない場合があります。

目 次

策定にあたって	1
方針策定の趣旨	1
方針の位置づけとスケジュール	2
対象施設について	3
 第1章. 公共施設最適化の方針	4
第1節 目指すべき姿と3原則（3R）	4
第2節 なぜ3原則（3R）に取組むのか	5
第3節 公共施設白書から見た現状と課題	7
第4節 総量目標について	8
総量目標の考え方① 公共施設保有量の比較	8
総量目標の考え方② 人口減少を加味した適正保有量	9
総量目標の考え方③ 公共施設を維持するための費用	10
総量目標の設定	12
 第2章. 用途別的基本方針	14
施設評価の考え方	15
第1節 行政系施設	17
庁舎	17
消防施設	18
第2節 学校教育系施設	19
小学校	19
中学校	21
給食センター	22
第3節 子育て支援施設	23
保育所（園）・幼稚園	23
放課後児童クラブ	25
子育て支援施設	26
第4節 社会教育系施設	27
社会教育施設	27
図書館	28
第5節 スポーツ、レクリエーション施設	29
スポーツ施設	29
その他スポーツ施設	30
観光・商業・レクリエーション施設	31
第6節 保健・福祉施設	32

社会福祉施設	32
高齢者福祉施設	33
障がい者福祉施設	34
保健施設	35
診療所	36
第7節 公営住宅	37
公営住宅	37
第8節 市民文化系施設	39
地区市民センター	39
ホール	41
公民館・その他集会施設	42
生活館・市民館、集会施設など	43
資料館・記念館	45
第9節 その他施設	46
全市対応施設（供給処理施設、市民病院、斎苑）	46
 第3章 最適化の検討	48
第1節 地区別の施設配置状況	48
上野地区	49
伊賀地区	52
島ヶ原地区	54
阿山地区	56
大山田地区	58
青山地区	60
第2節 3原則（3R）の実践に向けた考え方	62
モデルケース1「既存施設への移転による集約化」	63
モデルケース2「周辺施設と一体で新たな複合施設を整備」	64
モデルケース3「余裕空間の活用（転用、跡地利用）」	65
モデルケース4「施設運営形態の見直しによる歳入確保と維持管理経費の節減」	66
 おわりに	67